



アドビシステムズ社、 新しい Adobe Reader Mobile SDK を発表

スマートフォンや電子書籍用携帯端末向けにリフロー処理可能な
PDF、電子ブック、および DRM をサポートしたソフトウェア開発キットを提供

【2009年2月17日】

スペイン、バルセロナ発（2009年2月16日）Adobe Systems Incorporated（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社）は本日、GSMA Mobile World Congress において、モバイルユーザーが携帯電話や携帯端末上で PDF コンテンツや電子書籍をさらに容易に取得、管理、閲覧、および操作を可能にするソフトウェア開発キット（SDK）である Adobe® Reader® Mobile SDK を発表しました。この新しい SDK はリフロー処理およびコンテンツ保護が可能な PDF テクノロジー、出版業界から幅広い支持を受けている、XML ベースの eブックの標準である EPUB ファイルフォーマットを採用しています。

また Bookeen、iRex Technologies、Lexcycle、Plastic Logic、Polymer Vision Ltd.、および Spring Design を含む複数のライセンシーは、2009 年中に Adobe® Reader® に対応する携帯機器やアプリケーションの計画も発表されているほか、既に Sony の革新的な Reader 製品である Digital Book™ には、Adobe Reader Mobile エンジンが既に組み込まれています。

Adobe Reader Mobile SDK は、文書をスクリーンサイズに自動的に適用させることができる PDF のリフロー技術を搭載しているため、読者はレイアウトの整合性を保ったまま、多様な携帯端末でデジタルコンテンツを楽しむことができます。また、この SDK は EPUB ファイルフォーマットが新しくサポートされており、世界中の携帯端末への電子書籍コンテンツの配信が加速されることとなります。Adobe Reader Mobile に対応した携帯端末を使うことで、デジタル出版物の閲覧と管理を行うためのアドビシステムズ社が提供しているデスクトップアプリケーションである Adobe® Digital Editions の最新バージョンを利用したり、無線配信（OTA）や PC および Macintosh® 経由でコンテンツを取得したりすることも可能です。

アドビシステムズ社 Acrobat ファミリー製品担当バイスプレジデント兼ゼネラルマネージャーであるケビン M. リンチ（Kevin M. Lynch）は「Adobe Reader Mobile SDK によって当社は PDF コンテンツが使用される分野をさらに拡大することで、ユーザーが移動中であっても容易に表現力豊かなデジタル出版物の閲覧や操作を行うことができるようになりました。また、ユーザーは小さな画面上でもきちんと見えるコンテンツを求めており、出版者は自分たちのブランド価値を高め、コンテンツを保護することのできる閲覧体験を提供できることを求めています。この新しい SDK はこの両方の期待に応えるものです」と述べています。

Sony Electronics Corporation Digital Reading Business Division の社長であるスティーブハーバー（Steve Haber）氏は「リフロー処理可能な PDF と EPUB フォーマットへのサポートにより、われわれは表現力豊かなユーザー体験をデジタル書籍の愛好家に提供できるよ

うになりました。当社の端末である Reader は、本日より Adobe Reader Mobile SDK に対応します。これにより消費者は公立の図書館を含むさまざまな情報提供者から電子書籍のデータを取得することが可能になります。われわれのゴールは、お客様が Reader を最大限に利用し楽しむことのできるオープンなコンテンツの環境を促進することです」と述べています。

Lexcycle CEO であるマルク プルドモー (Marc Prud' hommeaux) 氏は「PDF と EPUB のサポートをはじめとする柔軟な著作権管理を含む Adobe Reader Mobile SDK が併せ持つ洗練された機能により、Stanza の能力を大きく高めることができます。世界 60 カ国、130 万人にわたる Stanza のユーザーはこのデジタル読書の革新を体験することになります。また、読書体験の将来は iPhone や iPod Touch のような次世代携帯端末とこの新しい SDK の機能が大きな役割を果たすと考えられます」と述べています。

アドビ システムズ社の DRM を介して、出版者には電子書籍やその他のデジタル出版物の著作権保護が保証されます。Adobe® Content Server 4 では、出版者、小売業、図書館およびその他のコンテンツ配信者が PDF と EPUB のコンテンツを PC やその他の携帯端末に配信するために必要な保護を追加する機能をサポートしています。アドビ システムズ社の DRM と Adobe Content Server 4 の詳細については www.adobe.com/products/contentserver をご覧ください。

提供開始時期について

従来の Adobe® Reader® LE 2.5 テクノロジーの代替となる Adobe Reader Mobile 9 SDK は、ライセンシーの携帯端末やスマートフォン向けアプリケーションに組み込まれて提供が開始されます。この SDK は、Adobe Acrobat® 9 と Adobe Reader 9 を含むアドビ システムズ社のドキュメント ソリューションの一部を構成します。Adobe Reader Mobile SDK のライセンスの詳細については www.adobe.com/devnet/readermobile をご覧ください。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーの、アイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。